

音更町地球温暖化対策実行計画の 取組結果を公表します

町は、平成20年3月に「音更町地球温暖化対策実行計画」を策定し、温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいます。計画は町が所有・管理する全ての公共施設と事務・事業について、温室効果ガス排出量削減の取り組みを行い、地球温暖化対策を推進するものです。改めて計画の概要と平成25年度の実績をお知らせします。

計画期間 平成25年度から平成29年度までの5年間（第2次計画）

対象とする温室効果ガス 二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン

温室効果ガス排出量（基準年度：平成18年度）9,353,922 kg

温室効果ガスの削減目標 平成18年度排出量の6%（561,235 kg）の削減

平成25年度の実績 排出量は10,269,094 kgで、9.78%（915,172 kg）の増加となりました。

具体的な取組 公用車の運行、暖房の温度設定、電気の節電など職員全員で削減に取り組んでいます。

公表 計画に基づいた取り組み状況と温室効果ガスの排出量を、毎年広報紙やホームページなどで公表します。

温室効果ガス別内訳（（ ）内は単位）

調査項目	平成18年度実績	平成25年度実績	増減率（%）
二酸化炭素（kg / 年）	9,345,035	10,260,394	9.80
メタン（kg / 年）	2,157	1,865	13.54
一酸化二窒素（kg / 年）	5,560	5,158	7.23
ハイドロフルオロカーボン（kg / 年）	1,170	1,677	43.33
総排出量（kg / 年）	9,353,922	10,269,094	9.78

二酸化炭素にかかる燃料別使用量内訳（（ ）内は単位）

燃料種別	平成18年度実績	平成25年度実績	増減率（%）
ガソリン（L）	50,682	47,453	6.37
軽油（L）	19,250	16,341	15.11
A重油（L）	1,533,502	1,292,629	15.71
灯油（L）	242,777	255,751	5.34
液化石油ガス（m ³ ）	15,046	19,056	26.65
電気（kwh）	9,126,460	8,591,760	5.86

取組結果の概要 平成25年度の温室効果ガス総排出量は、基準年度の平成18年度と比較して9.78%の増加となりました。温室効果ガス総排出量のおよそ99.9%が二酸化炭素で、燃料別使用量は、ガソリン・軽油・A重油・電気は減少しましたが、灯油・液化石油ガスは増加しました。灯油・液化石油ガスが増加した要因は、公共施設での使用量増によるものです。また、温室効果ガス総排出量が増加したのは、二酸化炭素の約58%を占める電気の排出係数が、平成18年度の0.479に比べて平成25年度では0.688と高くなったことが大きな原因です。なお、平成18年度の排出係数を使用した場合は、9.41%の削減となります。

電気の排出係数は、火力発電所の稼働率などによって毎年変動します。また、電力会社によって電源（水力・火力・原子力）比率や燃種（石油・石炭・天然ガスなど）が異なるため、電力会社ごとに排出係数も異なります。

問合せ先 役場環境生活課環境対策係（内線564）